



◆練習スケジュール◆

月／日		会 場	時 間	備 考
4 月	7 日（土）	旭丘公民館	19：00～21：00	
	14 日（土）	〃	〃	18：00～19:00 役員会
	21 日（土）	〃	〃	総会
	28 日（土）	〃	〃	
5 月	5 日（土）	連休につきお休み		
	13 日（日）	旭丘公民館	19：00～21：00	注：日程変更 12 日⇒13 日
	19 日（土）	〃	〃	
	26 日（土）	〃	〃	
6 月	2 日（土）	〃	〃	
	9 日（土）	〃	〃	
	16 日（土）	〃	〃	
	23 日（土）	〃	〃	
	30 日（土）	〃	〃	

◆お知らせ◆

◎役員の皆様へ

4 月 14 日（土）18：00～19:00 役員会を開きます。総会（4 月 21 日）に向けての準備（内容の検討）です。ご出席をよろしくお願いいたします。

◎団員の皆様へ

総会を 4 月 21 日（土）に行ないます。全員の参加で有意義な話し合いをしましょう。過去の反省とともに今後の目標についても十分な議論を尽くしたいものです。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

★編集担当から ～平成 23 年度を終えて～

皆様のご協力で“楽楽”の発行を滞りなく行なうことができ、誠に有り難うございました。より充実した紙面とするために、広報へのご意見、ご提案をお寄せいただければと思います。

◆ラテン語（宗教曲）の発音についての資料です

<2～3 ページを参照>

近藤鉦太郎(B)さんから、ジョスカン・デ・プレ作曲「アヴェ・マリア」の歌詞発音の資料をいただきましたので掲載します。インターネットで検索され入手された資料の転載ですが、わかり易くとても参考になると思います。何度も声を出して読み、正しい発音に慣れましょう。



ジョスカン・デ・プレ作曲〈アヴェ・マリア〉 歌詞発音参考資料

2012年3月1日

ラテン語には様々な発音がありますが、ローマ・カトリック教会では「ローマ式」と呼ばれる発音が用いられてきました。よって、ラテン語の宗教曲を歌う際には、一般的に「ローマ式」で発音します。ジョスカン・デ・プレ作曲〈アヴェ・マリア〉の歌詞の「ローマ式」発音は、以下のようになります。

Á-ve Ma-rí-a, grá-ti-a plé-na,
アヴェ マリ^リア (グ)ラ^ラツィア (プ)レナ

Dó-mi-nus té-cum, Vír-go se-ré-na.
ドミヌ(ス) テク(ム) ヴィ(る)ゴ セレナ

Á-ve coe-ló-rum Dó-mi-na,
アヴェ チェロ(ム) ドミナ

Ma-rí-a plé-na grá-ti-a,
マリ^リア (プ)レナ (グ)ラ^ラツィア

coe-lés-tia, ter-rés-tria,
チェレ(ス)ツィア テ(る)レ(スト)リア

mún-dum ré-plens lae-tí-ti-a.
ムンドウ(ム) レ(プ)レン(ス) レティツィア

Á-ve cú-jus na-tí-vi-tas,
アヴェ クュ(ス) ナティヴィタ(ス)

nóst-ra fú-it so-lém-ni-tas,
ノ(スト)ラ フイ(ト) ソレ(ム)ニタ(ス)

ut lú-ci-fer lux ó-ri-ens,
ウ(ト) ルチフェ(る) ル(クス) オリエン(ス)

vé-rum só-lem prae-vé-ni-ens.
ヴェ(る)ム ソレ(ム) (プ)レヴェニエン(ス)

Á-ve pí-a hu-mí-li-tas,
アヴェ ピア ウミリタ(ス)

sí-ne ví-ro foe-cún-di-tas,
スイネ ヴィ^イロ フェクンディタ(ス)

cú-jus an-nun-ci-á-ti-o
キュ(ス) アンヌンチアツィオ

nóst-ra fú-it salv-á-tio.
ノ(スト)ラ フイ(ト) サ(ル)ヴァツィオ

Á-ve vé-ra vir-gí-ni-tas,
アヴェ ヴェ^エラ ヴィ(る)ジニタ(ス)

im-ma-cu-lá-ta cá-s-ti-tas,
イ(ム)マク^クラ^ラタ カ(ス)ティタ(ス)

cú-jus pu-ri-fi-cá-ti-o
キュ(ス) プリフィカツィオ

nóst-ra fú-it pur-gá-ti-o.
ノ(スト)ラ フイ(ト) プ(る)ガツィオ

Á-ve prae-clá-ra óm-ni-bus
アヴェ (プ)レ(ク)ラ^ラ オ(ム)ニブ(ス)

an-gé-li-cis vir-tú-ti-bus,
アンジェリチ(ス) ヴィ(る)トゥティブ(ス)

cú-jus fú-it as-sump-ti-o
キュ(ス) フイ(ト) アッス(ム)プツィオ

nóst-ra glo-ri-fi-cá-ti-o,
ノ(スト)ラ (グ)ロリフィカツィオ

o Má-ter Dé-i, me-mén-to mé-i,
オ マテ(る) デイ メメント メイ

á-men.
アーメン

楽譜では
an-nun-ti-a-ti-o

楽譜では
im-ma-cu-la-tus

* 仮名表記について

- ・()付きのものは、子音のみの発音であることを表します。
(グ)=[g], (プ)=[p], (ス)=[s], (ム)=[m], (る)=巻き舌, (ト)=[t], (ル)=[l]
- ・ひらがなの「ら」行は「r+母音」を表します。
また、カタカナの「ラ」行は「l+母音」を表します。





* 基本的な発音について

「ローマ式」の発音は、基本的にローマ字読みです。

- 母音 a e i o u はそれぞれ日本語と同じく、ア エ イ オ ウ と発音します。
ただし、u の発音は日本語の「ウ」よりも深く、「オ」に近い発音です。
唇を前に突き出して、口を少し縦に開いて発音します。



- 子音は英語の発音とだいたい同じですが、r の発音は巻き舌です。
- 同じ子音が 2 つ続くときは、基本的にその子音 2 つ分の長さで発音します。
(例) terrestria → テ(る)れ(スト)リア, immaculata → イ(ム)マクラータ
- m, n, r 以外の同じ子音が 2 つ続く場合、つまって促音になります(「ッ」が入る)。
(例) assumptio → アッス(ムプ)ツィオ

* 不規則な発音について

- ae (æ), oe (œ) は短母音的二重母音と言い、e と同じ発音になります。
(例) coelorum → チェロー(ム), coelestia → チェレ(ス)ツィア, foecunditas → フェクンディタ(ス)
laetitia → レティツィア, praeclara → (プ)れ(ク)ラーら
- c は a, o, u や子音の前、語尾では [k] の発音ですが、ce, cae, coe は「チェ」、ci, cy は「チ」と発音されます。
(例) tecum → テーク(ム), cujus → クーユ(ス), fecunditas → フェクンディタ(ス),
castitas → カ(ス)ティタ(ス), purificatio → プリフィカツィオ, praeclara → (プ)れ(ク)ラーら
coelorum → チェロー(ム), lucifer → ルチフェ(る), annunciatio → アンヌンチアーツィオ 等
- g は a, o, u や子音の前では [g] の発音ですが、ge, gae, goe は「ジェ」、gi, gy は「ジ」と発音されます。
(例) gratia → (グ)らツィア, glorificatio → (グ)ロリフィカツィオ, Virgo → ヴィ(る)ゴ,
angelicis → アンジェリチ(ス), virginitas → ヴィ(る)ジニタ(ス)
- h は原則として発音されません。
(例) humilitas → ウミリタ(ス)
- i は半子音と言い、i と同じ発音になります。
(例) cujus → クユ(ス)
- ti は普通「ティ」と発音しますが、直後に母音が来る場合「ツィ」と発音します。
(例) laetitia → レティツィア, nativitas → ナティヴィタ(ス), castitas → カ(ス)ティタ(ス)
gratia → (グ)らツィア, coelestia → チェレ(ス)ツィア, laetitia → レティツィア,
annunciatio → アンヌンチアーツィオ, salvatio → サ(ル)ヴァツィオ, purgatio → プ(る)ガツィオ 等

* アクセントについて

アクセントの置かれた音節(仮名表記では太字・下線付きの所)は、朗読の際は他の音節より長く、高く、やや強めに発音されます。歌う際にもフレーズの頂点を見極めるために必要なので、楽譜の歌詞に書き加えておきましょう。

♪豆知識

今日よく知られている“Ave Maria”の祈祷文がローマ・カトリック教会で正式に定められたのは、1568年のことでした。すなわち、1521年にジョスカン・デ・プレが亡くなった後のことなのです。この〈Ave Maria〉の歌詞は、1200年頃に作られたものと言われています。

文責: 桑村 友紀 (合唱団ぽつきり Sop.)

<http://ux.getuploader.com/gassyoudanpokkiri3/>

←「合唱団ぽつきり」の演奏資料より転載



★突撃インタビュー★



1月に入団されましたベースの 佐久間一郎 さんです。
男声の人数が増え、嬉しいことですね。
パートでの懇親会も賑やかそう！

《自己紹介をお願いします》

〈一行紹介〉短慮の性格が分かっていながら、いつも反省しきりのエンジニア（自認）です。

尾張旭市井田町に住んでいます。パソコン関係を仕事としながら、ブログデビューもしました。

《趣味、特技、続けていらっしゃるなど教えてくださいな》

〈カラオケ〉世俗的と思われるでしょうが、楽しいです。良くお酒の好きな人は「酒は裏切らない、いつも私を楽しくしてくれる」と言いますが、私の場合はそれがカラオケでした。出張中のタクシーに装置があり、2時間ほどを一人で歌っていて同行者にうんざりされました。その時の仕事はクレーム処理でしたから、それを忘れての事だったかと思います。学生の頃にもクラスメートと伴奏も無いまま、何時間も歌っていたこともあります。洋の東西を問わず、昔から歌が心の支えになり辛いことを忘れられると言います。その気持ちは合唱をされている方とも通じることがあるかなと思います。

〈ガーデニング〉カタカナで書いていますが、私の場合は庭木の剪定か庭掃除です。どうしても雑草を片付けておかなきゃと迫り来る圧迫感に耐え、一心に草取りしていると姿勢は苦しいのですが、何も考えず無心になります。禅僧が座禅を組んでいる時と同じ境地なのかなと思います。汗をかき、風呂あがりにキンキンに冷えたビールをぐっとあおる。これが美味しい。やはり、労働の後、体が水分を欲しがっている時でなきゃと独り言をつぶやいても、家人は知らない顔をしています。

〈居酒屋〉家では相手をしてくれる人がいないので居酒屋に足が向きます。独身の時も、夕飯は食べないでビールを飲みながら、カラオケで楽しんでいました。居酒屋は色々な人が集まります。色々な話を聞き、聞いても頂きました。

〈テニス〉囲碁なら「ザル碁」といいますが、私の場合はザルテニスです。その理由は二十歳前から始めてはいて経験何十年ですが、集中していないので何年経っても上達しないままです。「合唱」がこんな事にならないよう今から戒めています、その方策としてパソコンを利活用できないかと思っていました。本誌の先回特集でT酒井さんが取り上げられておられましたが、「スコアプレーヤーFX」が、その役割をしてくれるようです。旭混声の練習曲で、実練習の模擬体験を通して予習復習が出来ると期待しています。

《ご入団のきっかけは？》

団にいらっしゃる橋詰さんから声を掛けてもらったことでした。橋詰さんは定年退職した会社の先輩で、私がOB会の宴席で歌っていたのが威勢良く見えたようです。

《私のキャッチフレーズ》

「凛として毅然と」 情性に流され、日常の忙しさにかまけて新鮮な初々しい気持ちを忘れがち。感受性の鋭かった青春をいつまでも謳歌したいもの。

☆「凛として毅然と」いいですね。佐久間さんのブログのタイトルです。ご覧くださいね (*^_^*)

<http://shinjitsu-ichiro.cocolog-nifty.com/>

《A植村》